

第44回連絡協議会／合同協議会 議事録 (豊洲5丁目連絡協議会・豊洲5丁目地区開発協議会)		承認	検印	起票 090420 小山
日時	平成21年4月18日(土曜日)14:00～15:30 :都営集会所			
出席	豊洲5丁目地区開発協議会:5名 関口、小野、町井、仲本、佐藤 豊洲5丁目連絡協議会:6名 都営:今副会長 メロコープ第1豊洲:川名理事長、近藤、小山 メロコープ第2豊洲:石塚理事長 シエルタワー:渡辺理事長 計11名	記録		
議題	1 第一部 連絡協議会 ●自治会化関係 2 第二部 合同協議会 ●地区計画関係 ●地域情報関係 3 その他			
資料	「景観計画提案書」			

<第一部 連絡協議会>

議題1, 自治会化関係

(ア) 寄付金募集活動(第2回目)の紹介と入金状況の報告

【以下、小山報告】

- ・(有)寿和企画さんから早々にご入金頂いた。感謝。
- ・一部個人から拒否を通告された。事前の説明等できることはしたつもりだが配慮不足があった。寄付金を得ることが目的でなく、連絡協議会に関心を持ってもらうことが最大の目的だったが理解を得られず残念。関係修復する必要あり。

【結果等】

- ・関係修復については渡辺理事長にご助力をお願いした。また本件は既存の町会との関係、古くから居住される方々との関係を具体的に検討しなければならないことの問題提起ともなった。これらをふまえ次回より検討に入る。
- ・たとえ少額といえども会計や監査は必要との意見一致。小山が心当たりをあたる。

議題2, 2008年度活動報告書

小山より首題の報告書を提出した。

<第二部 合同協議会>

議題1, 地区計画関係

(ア) 千明邸改築について

開発協議会より「景観計画提案書」が提出、及び説明がなされ、本件についての意見交換を行った。

【経緯説明】

- ・千明氏はどちらの協議会にも属していないが、地区計画のエリアには入っている。このため理解を得ながら景観検討会議等必要な手続きを進めるのが本来であるが、竣工スケジュール

に間に合わなくなる。これらの事情を江東区に相談したところ、住民に任せるとの回答であった。個人宅で開発規模も小さいということもあるので、簡易的な審査及び意見収集に止めたい。

- ・本件は4/16の開発協議会総会で了承された。
- ・総会での意見は「街づくりと一緒に」「壁面色彩に配慮を」というものであった。

【物件概要】

- ・敷地面積：約240㎡。延べ面積：約1,100㎡。
- ・用途：共同住宅。高さ：8階建て約25m。
- ・晴海通り側が建物の正面となる。

【意見等】

- ・壁面が両面（運河側、駅側）とも目立つ向きになるので、外壁の色については江東区色彩ガイドラインを踏まえた、周辺景観との調和ある色を採用頂けるようお願いしたい。
- ・今後とも、協調して街づくりを進めることをお願いしたい。
- ・行政に対しては、隣接する運河側の公有地（運河管理用地）や晴海通り沿道について、周辺の景観に調和した、敷地整備、植栽等の配慮等を求めたい。

議題2、地域情報関係

（ア）東電堀水上イベント、他

5月9～10日恒例のマリンイベント開催。主催は財団法人マリンスポーツ財団と（株）ミナミ。協力は東京インナーハーバー連絡協議会。掲示ポスター／チラシなどを配って頂くことにした。

（イ）東ガス豊洲開発さんより相談

【相談主旨】

豊洲開発では今後のまちづくりのため開発計画を策定中。広い敷地を一度に開発するのではなく、段階開発をしていく。よって本格開発をしない敷地についてはイベント等、暫定的な土地利用を図りたい。しかし闇雲に行うのではなく、近隣住民や騒音、人の流れ、特に混雑時の対応を配慮したい。そこでイベントを開催する上での留意点等の考えを聞かせてもらえる場を作ってもらいたい。

【結果】

主旨を考慮すると、あまり固い会合ではなく、ざっくばらんな集いがふさわしいようなので、次回合同協議会后、同じ場所では有志が残り懇談会形式で意見交換を行うこととした。

次回開催予定：6月20日（14:00～） 会議後、東ガス豊洲開発さんを交えて懇談会

以上